

指定管理者制度活用事業 評価シート

施設名称	川崎市宮前スポーツセンター	評価対象年度	平成22年度
事業者名	・事業者名 財団法人川崎市生涯学習財団 ・代表者名 小宮山 健治 ・住所 川崎市中区今井南町514-1	評価者	地域振興課長
指定期間	平成18年4月1日～平成23年3月31日	所管課	宮前区役所地域振興課

2. 事業実績

利用実績 (単位:人)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th>4月</th><th>5月</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th><th>10月</th><th>11月</th><th>12月</th><th>1月</th><th>2月</th><th>3月</th><th>合計</th> </tr> <tr> <td>11,534</td><td>14,079</td><td>14,785</td><td>15,657</td><td>14,702</td><td>16,606</td><td>15,875</td><td>15,224</td><td>13,028</td><td>12,752</td><td>20,659</td><td>7,846</td><td>172,747</td> </tr> </table>	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	11,534	14,079	14,785	15,657	14,702	16,606	15,875	15,224	13,028	12,752	20,659	7,846	172,747
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計															
11,534	14,079	14,785	15,657	14,702	16,606	15,875	15,224	13,028	12,752	20,659	7,846	172,747															
収支実績 (単位:千円)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="4" style="width: 15%;">収入</td> <td style="width: 45%;">指定管理委託費</td> <td style="width: 40%; text-align: right;">49,900</td> </tr> <tr> <td>利用料金収入</td> <td style="text-align: right;">17,526</td> </tr> <tr> <td>事業収入他</td> <td style="text-align: right;">14,141</td> </tr> <tr> <td>収入計</td> <td style="text-align: right;">81,567</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">支出</td> <td>事務管理費</td> <td style="text-align: right;">71,254</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td style="text-align: right;">909</td> </tr> <tr> <td>支出計</td> <td style="text-align: right;">72,163</td> </tr> <tr> <td>収支差額</td> <td></td> <td style="text-align: right;">9,404</td> </tr> </table>	収入	指定管理委託費	49,900	利用料金収入	17,526	事業収入他	14,141	収入計	81,567	支出	事務管理費	71,254	事業費	909	支出計	72,163	収支差額		9,404							
収入	指定管理委託費		49,900																								
	利用料金収入		17,526																								
	事業収入他		14,141																								
	収入計	81,567																									
支出	事務管理費	71,254																									
	事業費	909																									
	支出計	72,163																									
収支差額		9,404																									
サービス向上の取組	「館長への手紙」や利用者アンケートなどを通して、利用者の声を聞きながら真摯に各種の改善に努めている。 広報誌については、毎月発行し、地元町内会へ回覧等を行うことで区民にスポーツ・健康づくり情報を提供している。																										

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階 (加点割合)	評価点
総合的な運営状況	基本方針	公の施設としての理念を尊重し、社会体育施設としての役割や目的を果しているか。	5	3 (0.6)	3
	事業成果	事業実施による成果の測定・検証が適切に行われているか。	5	3 (0.6)	3
	(評価の理由)	事業計画に基づいた施設の運営がなされており、幼児から高齢者まで区民誰もが利用できるスポーツ拠点として区民の健康増進や生涯スポーツ振興に寄与している。 年間のアンケートとともに各教室や主催事業後にアンケートを実施し、利用者のニーズや満足度を調査し、事業の改善等の検証・検討を行っている。			
管理業務の実施状況	維持管理等	施設利用提供に支障をきたすこと無いう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に行っているか。	5	3 (0.6)	3
	休館日・開館時間	安全で適正な管理運営を確立するとともに、利便性や利用サービスの向上に留意した施設提供を行っているか。	5	4 (0.8)	4
	利用料金	公平性・平等性及び受益者負担について留意し利用料金の設定を行うとともに、利用者の利便性や利用サービスの向上を図っているか。	5	3 (0.6)	3
	諸施設の活用と提供サービス	効果的な諸施設の活用及び提供サービスの向上を図っているか。	5	3 (0.6)	3
	個人情報保護や情報公開	個人情報の保護や情報の公開を適切に行っているか。	5	3 (0.6)	3
	利用促進	施設の利用促進に向けた取り組みが成されているか。	5	3 (0.6)	3
	人員配置	円滑な施設運営に必要な人員配置(資質・ローテーション等)を行っているか。	5	3 (0.6)	3
	人材育成	各種研修等を行うなど、人員の資質の向上を図っているか。	5	3 (0.6)	3
	危機管理	利用者の安全の確保及び有事の際の適切・迅速な対応のための危機管理体制がとられているか。	5	3 (0.6)	3
	(評価の理由)	大会等で使用する団体利用には会場準備時間として時間を延長し、一時間早く開館するなど利用者の利便性に対応を図っている。 個人情報保護に関して毎年職員研修を実施し、情報保護の趣旨を徹底していると共に、情報公開については館長への手紙とその回答をホームページに掲載し、館内の情報コーナーに張り出し透明性を高める努力をしている。 利用促進については、幼児から高齢者まで対象とした各種事業を実施し、子育て中の方が参加できるよう保育サービスを増やすなどの取り組みを実施している。 人員配置は事業計画通りに行われ、イベントや主催事業時にはアルバイト等を適宜増員し、スムーズに利用者対応がとれる体制をとっている。 危機管理は、独自のマニュアルを策定し、訓練を行い、スタッフの意識の向上を図りながら不慮の事態に備えている。			

事業実施状況	施設利用提供業務	生涯スポーツ振興を図るための施設利用提供を行っているか。	5	3 (0.6)	3
	個人開放事業	生涯スポーツ振興を図るための個人開放事業が実施しているか。	5	3 (0.6)	3
	教室等事業	生涯スポーツ振興を図るためのスポーツ教室やイベント等事業を実施しているか。	5	3 (0.6)	3
	スポーツ情報提供及び相談業務	生涯スポーツ振興を図るための情報の提供及び相談業務等を行なっているか。	5	3 (0.6)	3
	指導者・ボランティアの育成	地域スポーツ指導者の育成やボランティア等の育成のための事業を実施しているか。	5	3 (0.6)	3
	自主事業に関する事項	利便性やサービスの向上のための自主事業等を実施しているか。	5	4 (0.8)	4
	広報活動	施設利用促進及び生涯スポーツ振興を図るための広報活動が成されているか。	5	4 (0.8)	4
(評価の理由) 事業実施に際しては、利用者のニーズを反映しながら幅広い世代を対象に様々なスポーツ事業を展開している。 個人開放事業は着実に実施し、特に教室等の事業では、「人気のある教室は2部制を取る」、「毎年新しい種目の運動を導入する」など利用者数を伸ばしていく試みを行っている。 スポーツ情報の提供は、ホームページ、館内情報コーナー、広報誌等を活用して幅広く行っている。また、情報コーナーを拡大することで、地域でスポーツ等の活動団体の紹介をし、地域スポーツ促進に貢献をしている。 地域指導者へテーピング、AED講習会及びボランティアの研修会を実施し、地域のスポーツ指導者の技術向上に寄与している。 自主事業については、地域住民の拠点となるスポーツセンターとして施設を開放し、幅広い世代が参加できる事業を実施している。 広報誌については、年間12回(毎月)発刊し、地元地域への回覧を積極的に行っている。					
収支状況	安定性	収支計画に基づく安定した運営を行っているか	5	4 (0.8)	4
	効率性	サービスの維持・向上に留意した上で効果的・効率的な予算執行が図られているか。	5	3 (0.6)	3
	(評価の理由) 教室事業の利用者増加にともない、利用料金収入が増加し、支出でも経費節減を行うことで収支状況は良好である。				

4. 総合評価

評価点合計	64	評価ランク	C
-------	----	-------	---

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

市の公共スポーツ施設としての役割を果すための指針として、平成22年度は以下のことを特徴的なものとして評価する。

- 地域のスポーツ振興を担う施設として、幼児から高齢者まで幅広い世代を対象とした事業を実施し、良質なスポーツ活動の場として、利用者の安全とサービス向上を図るとともに、地域スポーツ活動の支援や指導者の育成等積極的な事業展開を推進している。
- 「館長への手紙」の内容や回答を館内やホームページへ掲載し、事業運営の透明性に努めている。また、地元町内会へ広報誌を毎月回覧し、地元へスポーツや健康づくりに関する情報提供も随時行い、地元の聖マリアンナ医科大学病院と教室を行うなど地域との関係作りについても積極的に努めている。

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

平成22年度の評価をふまえて、来年度の事業執行に関して次のように考える。

- 地域スポーツの拠点として宮前区初の総合型地域スポーツクラブの支援等を含め、より地域との連携を深める。
- 個人利用、各種教室、団体利用のバランスを常に配慮し、区民の利便性を高め、利用者の増加を図るため効率的な運営を図る。
- 各種教室や自主事業において、区民のニーズに応えながらも、ニュースポーツの普及など室内スポーツの振興を図る。
- 東日本大震災をふまえ、利用者の安全を最優先とした、より一層の危機管理体制を構築する。